

さまざまな支援で 県内企業の皆様の一助に

公益財団法人いわて産業振興センター
理事長 立花 良孝



うらかな春を迎え、花の便りも次々と聞かれる季節となりました。

さて、平成30年度のスタートに当たり、「産業情報いわて」4月号では、本センターの今年度の事業紹介を特集させていただきます。

7年目を迎える東日本大震災津波からの復興支援につきましては、引続き、長期・無利子の融資制度により事業の再生を後押しするほか、プロモーターによる販路開拓支援など様々なツールを動員しながら、事業が軌道に乗るよう被災地の企業の皆様を支援して参ります。

また、復興からその先の将来にわたる持続的な発展の担い手となる若手経営者の育成を図るため、「さんりく未来創造塾」を引続き開講するほか、塾生の事業構想の策定支援や、新たに卒業生や地域の若手経営者等の事業構想実現に向け産学官金・県外有力企業とのネットワークづくりを応援して参ります。

地域産業を応援する取組としては、岩手県と県内銀行で造成した「いわて希望応援ファンド」により創業や新分野進出、中心市街地の活性化などを支援するとともに、「よろず支援拠点」において経営課題に対するきめ細かな相談を展開していくほか、県産品の販路開拓では、大阪の百貨店での物産と観光展を新たに開催して参ります。

海外販路につきましては、今年度も中国大連、上海等での展示会への出展などを計画するほか、新たに「岩手県雲南事務所」の運営を岩手県から受託し、中国雲南省との交流の輪を広げて参ります。

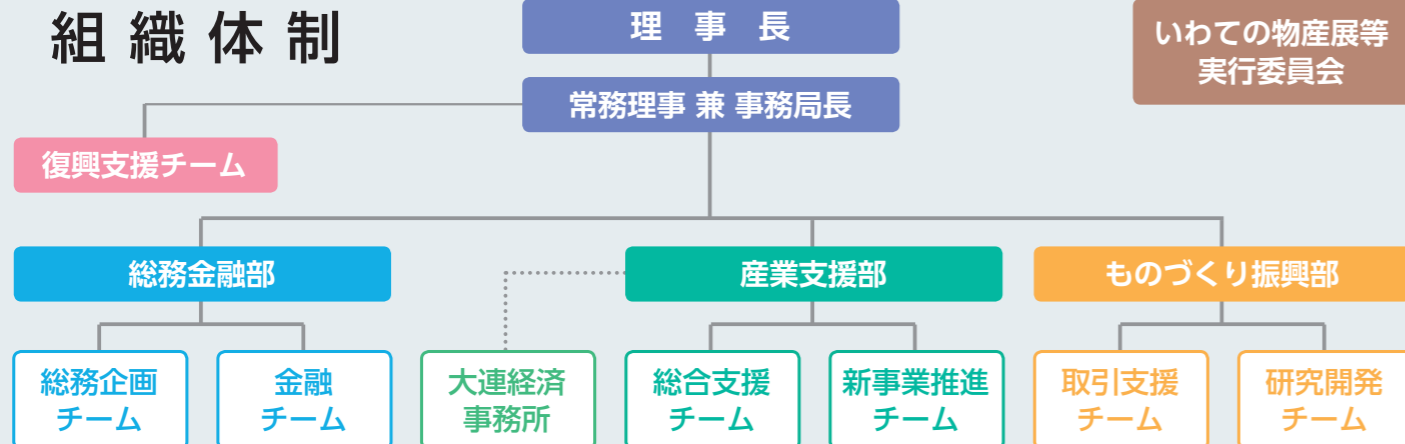
「岩手への新しい人の流れを生み出す」取組としては、岩手県、経済界・産業界の皆様のご支援により造成された基金による理工系の学生・UIターン者に対する奨学金返還支援に取り組んでいくほか、「プロフェッショナル人材戦略拠点」の運営により経営革新の核となる人材の誘致に引続き取り組んで参ります。

ものづくり分野では、商談会の開催等による取引支援のほか、ILCの立地を見据えた加速器関連産業への参入、自動車、半導体、医療機器など岩手県が戦略的に集積を進めている分野での企業支援を展開して参ります。

また、産学官の結節点として、農林水産業の省力・省人化ロボットの開発などの研究開発を支援するほか、小中高生を指導できるITメンター（指導者）の育成などに取り組んで参ります。

今年度も、本センターが県内企業の皆様の課題解決の一助となるよう、役職員一丸となって業務に取り組んで参りますので、引続きご支援とご協力をよろしく願います。

(公財)いわて産業振興センター



事業紹介

いわてで活躍する、 中小企業者・創業者のみなさんを支えます。

困っていること、悩んでいること、ぜひかかえずご相談ください。

I 中小企業総合支援

県内中小企業が抱える課題解決のため、経営相談窓口の設置、企業人材育成支援を行います。

1 被災中小企業重層的支援

東日本大震災に被災した中小企業者の復興を支援するため、販路開拓プロモーターを配置し、販路開拓を支援します。

2 よろず支援拠点

売上拡大、経営改善、創業、事業承継等、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営上の課題を整理し、一定の解決策を提示するとともに、他の産業支援機関や専門家と連携し、課題解決に向けたフォローアップを実施します。

3 人材育成支援

(次世代ものづくりマネージャー育成プログラム)

産業人材の育成を図るため、管理者、実務担当者等を対象とし、経営や製造現場で必要とされる手法・知識の習得に資する8コースの研修を実施します。

4 工程改善支援

自動車メーカーのものづくりのシステムを学ぶことにより、ものづくり産業の人材育成や競争力の強化を図ります。

5 若年層向けIT人材育成支援

IT人材育成にあたり必要となる指導者(メンター)層の育成のため、教員、社会人、学生を対象にメンター育成講座を開催します。

II 販路開拓支援

県産品の販路拡大を図るため、県産品普及向上や物産販路開拓に向けた取り組みを支援するとともに、中国事務所(大連及び雲南)の運営を通じて県内企業の対中国ビジネスを支援します。

1 物産販路開拓支援

【いわての物産展等実行委員会事業】

● 物産販路拡大開拓支援

物産展

(1) いわてマルシェ2018(旧いわて特産品フェア)

県産品の消費拡大を図るため、県内各地の特産品を紹介する「いわてマルシェ2018」を盛岡市で開催します。

(2) 岩手県の物産と観光展

県産品の販路拡大と事後取引の拡大を図るため、東京等、大都市圏において「岩手県の物産と観光展」を開催します。

● 県産品普及向上支援

いわて特産品コンクール

県内事業者による新商品開発や、その普及を図るため、コンクールを開催するとともに、受賞商品を中心としたブラッシュアップ

や販売・商談機会の確保など、専門家の活用などによる総合的な支援を実施します。

2 海外販路開拓支援

● 岩手県中国経済事務所運営

中国との経済交流や観光誘致を拡大するため、県内の企業・団体の活動及び支援の拠点として岩手県大連経済事務所・岩手県雲南事務所を運営します。

● 対中国岩手認知度向上促進

中国における岩手の認知度向上に向けた情報発信事業を実施するほか、上海市に開設した岩手県観光物産店での県産品の展示・販売、大連市での岩手フェアを開催します。

● 大連展示商談会

県内企業・団体の中国におけるビジネスチャンスの拡大を図るため、大連市で商談会を開催します。

Ⅲ 産業人材確保支援

いわて産業人材奨学金返還支援制度を活用し、大学生等の県内への還流・定着を図るとともに、三陸沿岸地域の次世代リーダー育成支援等を行うほか、プロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を推進します。

1 人材還流定着促進

県内のものづくり企業等の技術力及び開発力の向上等を担う産業人材を確保し、地域産業の高度化、持続的な発展を推進していくため、いわて産業人材奨学金返還支援制度を活用し、大学生等の県内への還流・定着を図ります。

2 若手専門人材確保支援

若手専門人材を配置し、中小企業の試作品開発や製品開発のプロデュース支援・外向支援等を行い、中小企業の製品開発を加速させ高付加価値化型ものづくり企業への転換を図る支援を行います。

3 さんりく未来創造塾

三陸沿岸地域の産業振興を図るため、地域の次世代リーダー育成の取組みを推進します。

4 プロフェッショナル人材確保支援 (プロフェッショナル人材戦略拠点)

プロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促進するため、中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起するとともに、人材ビジネス会社とのマッチング等の支援を行います。

5 地域製造業の省力・省人化支援強化プロジェクト

製造現場における「人材不足」、「生産性向上」を実現するため、省力・省人化ロボットを開発します。

6 短時間勤務 人材活用モデル促進

労働力を求めている中小企業の業務の切出しやシフトの細分化支援を行い、短時間勤務の働き方のモデルをつくることでシルバー・主婦層の潜在労働力を確保するための支援を行います。

Ⅳ 金融支援

県内中小企業者が設備を導入する場合の支援策として、「設備貸与事業」を実施するほか、東日本大震災で甚大な被害を受けた事業者等の復旧・復興を支援するため、施設・設備の整備を支援する「被災中小企業施設・設備整備支援事業」等を実施します。

1 設備貸与制度

中小企業者(企業組合、協業組合を含む)が必要とする設備(一定の条件を満たした場合の中古設備も含む。)を当センターが企業に代わって購入し、長期、低利で割賦販売の形態により貸与を行います。

貸与期間	10年以内
貸与損料	年1.3%～1.7% (東日本大震災で被災し罹災証明書の発行を受けている企業は0.1%を優遇)
貸与金額	100万円～1億円 (一定の条件を満たせば2億円まで可)

2 被災中小企業施設・設備整備支援

中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業における復興事業計画の認定を受けて復旧・復興を図る中小企業者等に対し、当該事業に係る施設・設備の整備資金を無利子で融資し、県内産業の復旧及び復興を促進します。

貸与期間	20年以内(据置期間5年以内)
利率	無利子
対象物件	資産計上される建物、構築物又は設備
貸付金額	原則としてグループ補助認定事業費の4分の1 (ただし、必要額の1%又は10万円のいずれか低い額の自己資金が必要)

3 被災中小企業災害復旧資金利子補給制度

東日本大震災特別貸付制度を利用する場合、支払った利息を対象に助成金を交付(10/10)し、被災中小企業者等の迅速な事業再生に寄与します。

4 中小企業再生支援利子補給制度

産業復興相談センターを活用した事業再建に取り組むにあたり、債権買取等の手続期間における旧債務に係る利子の補填を行うための助成金を交付(10/10)し、被災中小企業者等の迅速な事業再生に寄与します。

V 取引支援

岩手県が政策的に進める自動車、半導体、情報産業、医療機器、加速器、東北振興(縫製業)の各関連分野において、県内中小企業の取引機会の拡大等を図る事業を実施します。

1 取引市場開拓支援

- ▶ 東北及び関東地区等県外の発注企業に対し、県外発注動向調査を実施し、回答企業のうち発注の可能性のある企業を選定して訪問するほか、発注案件情報を収集します。
- ▶ 県内受注企業の巡回を実施し、個々の企業の特徴・稼働状況を把握して発注案件に迅速に対応します。
- ▶ 県内で「いわて商談会」を、首都圏で4道県(北海道、青森県、秋田県、岩手県)合同で商談会を開催します。
- ▶ 下請取引の苦情紛争処理について、各種相談に対応します。
- ▶ 下請取引の苦情紛争処理(下請かけこみ寺含む)について、常時、窓口で相談を受けます。

2 自動車関連産業創出推進

- 自動車関連産業への参入、取引拡大支援
自動車関連メーカーや自動車関連部品メーカーのニーズ等に基づき、自動車関連産業への参入や取引拡大を支援します。

3 半導体関連産業創出推進

- 半導体関連展示商談会への出展支援
半導体関連産業において国内最大規模を誇る展示会である「セミコンジャパン2018」に関係機関と連携して出展し、新規取引先開拓の支援を行います。

4 医療機器関連産業創出支援

県内の中小企業者の医療機器製造分野参入の支援を行います。

● 医療機器関連展示会への出展支援

医療機器関連の取引支援を行うため、全国規模の医療機器展示会(「MEDTEC」、「メディカルショージャパンEXPO」)への出展支援を行い、併せて取引ニーズ調査を行います。

● 医療機器コーディネーターによるコーディネート活動

医療機器コーディネーターを配置し、大手医療機器メーカーの動向把握・分析を行い、県内の中小企業者への情報提供やコーディネート活動を行います。

● いわて医療機器事業化研究会の開催

医療機器関連産業への参入に向けて、企業が主体的に取り組んでいる「いわて医療機器事業化研究会」及び研修会・交流会の開催を行います。

5 加速器関連産業参入促進支援

- 県内企業参入等促進支援事業
国際リアコライダー(ILC)の東北誘致に向けて、ILCコーディネーターを配置し、地元ものづくり企業による「いわて加速器関連産業研究会」の運営や高エネルギー加速器研究機構(KEK)、大手加速器関連企業などとの取引マッチング等の取組みを行うなど、加速器関連産業への参入を支援します。

6 ソフトウェア開発業務取引支援

- マッチング交流会の開催
県内情報関連企業のビジネスチャンス創出を図るため、首都圏を中心とした県外の業界団体や発注企業と県内情報関連企業とのマッチング交流会(協業交流会)を年間1回開催します。

● 組込み総合技術展(ET2018)等への出展支援

東北6県が共同出展する組込み総合技術展(ET2018)に関係機関と連携のうえ出展し、県内情報関連企業への出展補助を行います。

● いわて組込み技術研究会の開催

技術の高度化、新市場への参入等を促進するため、いわて組込み技術研究会を開催し、産学官の連携・交流を図ります。

7 北いわて産業振興支援

県北地域の繊維加工・縫製工業関連企業の経営課題の解決を図り、地域経済の活性化を促進するとともに、商談会の開催、アパレル見本市への出展を行います。

8 展示会出展支援

- 機械要素技術展共同出展支援
国内最大級の展示会として過去20回の開催実績がある「機械要素技術展」に出展を希望する企業に対し、共同出展ブースを確保し、出展を支援します。

9 地域クラスター形成促進

国内外に一定のシェアを持つ県内各地域の中核企業と県内地域企業群とのサプライチェーン構築による「地域クラスター」の形成を図ります。

Ⅵ 研究開発支援

大学や公設試、企業等の連携による研究開発プロジェクトの提案、プロジェクトマネジメント機能を発揮することにより、県内企業の研究開発力・技術力の強化と研究成果の実用化・事業化を推進します。

1 研究開発・事業化支援

いわて戦略的研究開発推進事業(岩手県)や戦略的基盤技術高度化支援事業(経済産業省)などの競争的外部研究開発資金の獲得に向けたシーズの掘り起こしや申請支援及び事業推進の支援を行います。

2 高付加価値型ものづくり技術振興支援

自動車・半導体といった県の戦略産業を支えるプラスチック、金属製品製造業など地場の基盤技術企業群の技術力・開発力向上(強化)を支援し、戦略産業企業を含めたサプライチェーンの構築、競争力強化を図り、長期安定的な産業の集積を図ります。

事業化マネージャー、事業化コーディネーター、技術経営アドバイザーを配置し、企業への技術移転、マッチング支援、事業化に向けた資金獲得支援のほか、素材・加工・装置等で特色を持つ県内企業・企業体による専門展示会出展支援、受注拡大・技術高度化に結びつく各種認証取得への企業の取組を支援します。